

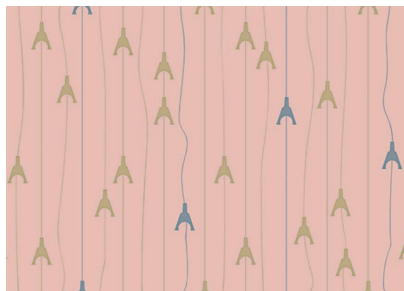
News Release

名古屋造形大学 × サンゲツ 産学連携プロジェクト

壁紙・カーテンの商品化を通じ、デザイナーを志す学生を支援

株式会社サンゲツ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 社長執行役員：安田正介）は、学校法人同朋学園 名古屋造形大学（所在地：愛知県名古屋市、学長：伊藤豊嗣）と共同開発したデジタルプリント「ハイグラフィカ」の新デザイン「名古屋造形大学 × サンゲツ Academia collaboration」を、4月27日（水）に販売開始しました。当社は、ブランド理念「Joy of Design デザインするよろこびを」のもと、新たなデザイン創出に向けた取り組みを行っています。この度、同校と産学連携協定を締結し、「ハイグラフィカ」における壁紙・カーテンのデザイン開発を通して学生の自由な発想を活かすとともに、将来、デザイナーを志す学生への教育支援を行うことで、インテリア文化の向上に貢献します。

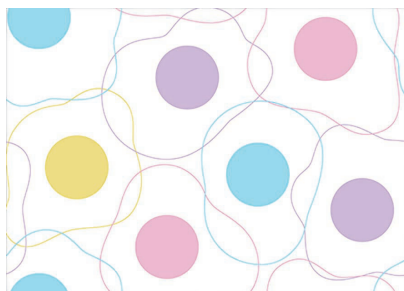
【ハイグラフィカ「名古屋造形大学 × サンゲツ Academia collaboration」】



SATSUKI OTSUBO 「琴線 (Kinsen)」



SAKI SHIMURA 「acorn」



SHINO TANAKA 「Tamago」



SHINO TANAKA & AIRI TANAKA 「Kurage」

「名古屋造形大学 × サンゲツ Academia collaboration」掲載サイト

ハイグラフィカ「名古屋造形大学 × サンゲツ Academia collaboration」は、当社 WEB サイトに掲載しています。

・サンゲツ ビジネスユーザーサイト >> Pick Up Product >> デジタルプリントシステム「ハイグラフィカ」

https://www.sangetsu.co.jp/pickup/digitalprint/grafica_collection/academia_collaboration.html

◆デジタルプリント「ハイグラフィカ」共同開発への取り組み

「ハイグラフィカ」は、壁紙やカーテンといったベース素材に好きなデザインを組み合わせ、デジタルプリントで作成するオーダーメイド商品です。

今回の共同開発は、2021年5月にスタートし、学生が考案したデザインを「ハイグラフィカ」の新デザインとして商品化する取り組みです。開発にあたっては、当社の商品開発担当者が、学生のデザインに対するフィードバックなどの教育支援を行いながら、商品化に向けたリアルな体験を提供しました。本プロジェクトには、グラフィックや建築、インテリアを学ぶ22名の学生が参加。全38作品の中から、教授と学生のほか当社の商品開発担当者による投票を行い、4作品（配色含め12点）を商品化しました。

◆デジタルプリント「ハイグラフィカ」共同開発のスケジュール

<2021年>

- 5月 キックオフミーティング（商品説明、デザイン制作のアドバイス）
- 6月 中間検討会（ショールーム見学、学生のデザイン案に対するフィードバック）
- 7月 デザイン完成、一次審査（38作品から14作品を選出）
- 9月 最終審査（14作品から4作品を選出）
- 10月～ 商品化に向けた準備



審査会では学生によるプレゼンテーションを実施

<2022年>

- 4月 「ハイグラフィカ」WEBサイトにて販売開始

「名古屋造形大学 × サンゲツ Academia collaboration」参加者のコメント

【教授】 名古屋造形大学 空間作法領域教授 溝口 周子先生



大学にはデザイナーを育てるという教育的活動とともに、その活動や作品、研究を社会へ還元するという責任もあります。今回サンゲツさまのご指導をいただきながら学生の若い感性を発表できたことは、大学と企業が力を合わせれば新しいデザインに挑戦できるという良い事例になると思います。

学生は普段の授業では架空の条件に基づく課題をこなしており、現実を伴わない提案に偏りがちです。今回、産学連携プロジェクトとして実際に商品化されるという社会経験は、学生にとってたいへん刺激的で、さらにインテリア業界への興味も掻き立てたようです。

【学生】 名古屋造形大学 造形学部 造形学科 インテリアゼミ 志村 沙希さん



プロジェクト参加のきっかけは、インテリアデザインを大学で勉強する中で、普段の授業では体験できない「企業の方と協力して商品開発する」という取り組みに魅力を感じたことです。プロジェクトでは、企業の方や先生のアドバイスのもと、試行錯誤しながらデザイン制作を行ったため、自分のデザインが実際に商品として完成した時はとても感動しました。現実に商品化するためには、さまざまな作業や調整、検討があるのだと気付きました。

将来は、インテリアデザインに関わる仕事を希望しており、今回の経験を活かした活動をしていきたいと思います。

なお、商品化した壁紙やカーテンは、2022年5月20日より、名古屋造形大学内のギャラリースペース「アートのトリート見世5」にて作品展示を行います。

サンゲツの「インテリア文化の向上と芸術支援」への取り組み

当社は、壁紙デザインアワードの開催や地域芸術祭への参加、障がいを持つアーティストの作品の商品化などを通じ、インテリア文化の向上や、芸術支援に取り組んでいます。

- ・「サンゲツ壁紙デザインアワード」公式WEBサイト
<https://www.sangetsu-award.jp/>
- ・関連リリース：サンゲツ「アートパラ深川おしゃべりな芸術祭」に協賛
<https://www.sangetsu.co.jp/information/detail/20211018100216.html>

[本件に関する照会先]

株式会社サンゲツ 総務部 広報 IR 課

TEL : 052(564)3314 mail : info@sangetsu.co.jp

株式会社 サンゲツ